

【議案第1号】2022年度 活動報告

	開催年月日	場所	内容	出席者(人数)
通常総会	2022.5.23	ホテル・ザ・ウェストヒルズ・水戸		出席：19名 Zoom：2名 委任状：6通 来賓：4名 結果：全議案賛成可決
臨時総会	2023.1.20	ホテルマロウド筑波	会則変更	出席：12名 委任状：13通
理事会	2022.4.22	Zoom参加	第1回理事会	Zoom：7名 委任状：4通
	2022.5.23	ホテル・ザ・ウェストヒルズ・水戸	第2回理事会	出席：10名 委任状：2通
	2022.6.23	茨城県産業技術 イノベーションセンター	第3回理事会	出席：5名 Zoom：1名 委任状：7通
	2022.7.27	茨城県産業技術 イノベーションセンター	第4回理事会	出席：4名 Zoom：5名 委任状：2通
	2022.8.25	茨城県産業技術 イノベーションセンター	第5回理事会	出席：3名 Zoom：3名 委任状：4通
	2022.9.26	茨城県産業技術 イノベーションセンター	第6回理事会	出席：4名 Zoom：4名 委任状：2通
	2022.10.20	茨城県産業技術 イノベーションセンター	第7回理事会	出席：6名 Zoom：2名 委任状：2通
	2022.11.24	茨城県産業技術 イノベーションセンター	第8回理事会	出席：8名 Zoom：3名 委任状：2通
	2022.12.22	茨城県産業技術 イノベーションセンター	第9回理事会	出席：6名 Zoom：3名 委任状：1通
	2023.1.20	ホテルマロウド筑波	第10回理事会	出席：9名 委任状：4通
	2023.2.24	茨城県産業技術 イノベーションセンター	第11回理事会	出席：7名 Zoom：2名 委任状：3通
	2023.4.6	茨城県産業技術 イノベーションセンター	第12回理事会	出席：9名 Zoom：2名
		茨城県産業技術 イノベーションセンター	新旧役員会議	出席：9名 Zoom：2名
		茨城県産業技術 イノベーションセンター	2023年度第1回理事会	出席：7名 Zoom：2名
事業	2022.10.29	常陸太田市里美地区	あつまれ！森のスタディカフェ	参加者：22名
	2023.1.20	ホテルマロウド筑波	IDPC 新年会	参加者：14名
	2023.3.18～21	道の駅かさま	もりのびじゅつかん	ワークショップ参加者：15組
	2023.3.22～31	京成百貨店	もりのびじゅつかん	ワークショップ参加者：5組
	2023.3.31	紹介事業	波崎自動車整備協業組合様 パンフレット制作	制作：nonbiri design 印刷：株式会社光和印刷

2021年度の通常総会は、新型コロナウイルス感染防止の為初のZOOMでの開催となりました。また、2022年度はハイブリッドでの開催と、多くの人数が集まる事が制限された中で、議案の決議をお願いしました。しかし、各専門分野のプロである会員の皆様のご協力により、滞りなく議決され2021年度・2022年度の活動をスタートできました。ただコロナ禍の中で、どの様な内容で会の活動を進めていくのかを協議する必要があることと、デザイン業界の様々な活動が制限される中、苦境の中でデザイン業界をけん引することが会の大きな役目であり、制限のある中でのアイデアと行動が求められました。

あつまれ！森のスタディカフェ

理事：小松崎 良仁



「人を知り、自然を知り、地域を知る」。それによって様々な繋がる機会を創出し、今後のクリエイティブな発想や人脈の構築へ繋げることを目的として企画しました。当日は多くの会員の皆様、また入会予定の方やご家族にもご参加いただきました。ご協力いただいた全ての皆様に御礼申し上げます。ありがとうございました。



[紹介事業]

波崎自動車整備協業組合様
パンフレット制作

報告者：竹内 利枝

制作：nonbiri design

印刷：株式会社光和印刷



整備士の人手不足のためとにかく若い人に存在を認知してもらいたいとのことで、波崎町の海辺の町をイメージした表紙にレトロな可愛らしさのあるデザインで、手に取ってもらいやすいように制作しました。波崎町名産のピーマンを使いたいとのクライアント様の希望があり、タイトルにあしらいました。似たようなテイストが多かった他の市の協会のリーフレットとは違う存在感のあるデザインで、クライアント様に喜んでいただきました。



展示班

展示班リーダー：中鉢 耕平

“やま”ではなく“もり”という場所を特定しにくいテーマだったこともあり、10月から計8回の検討会は、拠り所もなく毎回茂みを掻き分けるような感覚だった。設営しやすさと会員各々が得意分野で表現しやすくするために、ツリーに葉っぱの作品を飾ることにした。会場全体に置いた5本のツリーには、ワークショップ作品も飾り付け、段々と木々が賑わう春らしい展示空間にすることができた。反省点もあるが、次への収穫として捉えたい。

ワークショップ班

ワークショップ班リーダー：矢吹 由香里

ワークショップチームでは、展示チームと共につくばの木材店や染色工房に何度か足を運びました。そこで得たヒントを元に自然の染料（草木）を使ってエコバックの染色、葉のオーナメントを作るワークショップを（笠間・水戸にて）行いました。自然の染料を使ってエコバックを染めることで、森や自然とのつながりを感じながら制作に没頭し、参加者も会員も“もり”を感じるクリエイティブな時間を楽しむことができました。

プロモーション班

プロモーション班リーダー：船橋 範行

プロモーションチームはグラフィックデザイナーをはじめカメラマン、インテリアコーディネーター、広告イベント企画会社、webデザイナー、映像クリエイターと多彩なプロが集結。それぞれの持ち味を発揮し、告知CMやSNS広告、会員向け事前PRイベント「もりのスタディカフェ」とこれまでにない取組みを楽しく実施しました。HPへ誘導等一定の成果は出せましたが、実際の来場者は物足りない部分もありましたので75点とさせていただきます。笑

【議案第2号】役員改選

役員選挙について

開票日／場所	2023年2月24日（火） 茨城県産業技術イノベーションセンター
選挙管理委員	佐藤 茂 （茨城県産業技術イノベーションセンター 研究調整監） 久野 亘央 （茨城県産業技術イノベーションセンター 主任研究員）
立会人	河内 京子（IDPC事務局員）
発送	39通
戻り	27通

役員（2023年度～2024年度）

会 長	船橋 範行	株式会社ブリッジ
副 会 長	岩間 琢哉	株式会社でざいん さん
//	和田 律子	株式会社エス・ディ・ワークス
事務局長	小松崎良仁	スタジオ チャキズ
直前会長	佐藤 正和	株式会社文化メディアワークス
理 事	荒井 真次	文化デザイナー学院
//	倉田 稔之	有限会社プラネッツ
//	中鉢 耕平	aratro
//	藤代 範雄	株式会社藤代範雄デザイン事務所
//	矢吹由香里	yabustyle
//	藁谷 忠正	株式会社タイム
監 事	坂 大樹	株式会社スタジオ・サカ
//	中根 秀一	ナカネデザイン事務所

入退会員名簿および会員の動向

2022年度	法人会員	いばらき印刷株式会社
【退会員】	個人会員	海老原 豊 株式会社アートゾーン
2023年度	法人会員	山三印刷株式会社
【入会員】	個人会員	株式会社デザイナーズ・アロー 雨谷 周也 雨谷経企 宇佐美理恵 goen2 神田 聖也 Design A 木下 文史 Studio Under The Tree 甲高 美徳 K5 ART DESIGN OFFICE 鈴木 茂樹 白と水と糸 園部 由香 時由地材 武石 和洋 タワラヤデザイン 堀田 陽子 Shimotsuma FREEpER 吉原 隆智 有限会社商工美術社
	賛助会員	富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社 茨城支社
【変更員】	個人会員→法人会員	岩間 琢哉 → 株式会社でざいん さん 小松崎良仁 → スタジオ チャキズ 船橋 範行 → 株式会社ブリッジ 和田 律子 → 株式会社エス・ディ・ワークス

【議案第3号】2023年度 活動計画（案）

テーマ

「交流」

創立30周年を迎える茨城デザイン振興協議会。その節目の年に、会の更なる継続を見据え、組織の土台である「会員」と「会員同士の関わり」「会員と会との関わり」を1年間かけて強固なものにする。同時に、開かれたIDPCを目指し他団体等との交流を行う。

行動方針

①「徹底的に会員交流」

会員をエリアをベースに3つのグループに分け、まずはそのグループでの交流を徹底的に行う。さらに、「交流」をテーマとした、会員の多くが参加する事業をそのグループが主体となり企画運営を行う。（各グループ年間1本、計3本）

2023.5.11現在			
	A:県北県西グループ	B:県央グループ	C:県南鹿行グループ
リーダー	矢吹由香里	藁谷 忠正	中鉢 耕平
リーダー補佐(会長経験者)	倉田 稔之	佐藤 正和	藤代 範雄
メンバー	中根 秀一 根本 正義 石川 典人 渡邊 高明 堀田 陽子 宇佐美理絵 山下ひろみ ※ 荒井 真次 ※ 飯島 夏希 ※ 園部 峰丈 ※	君山 拓二 栃尾 正俊 岡田 寛和 寺門 圭太 磯崎 俊成 石井 邦明 日西 智則 高貫 修 山田 周 佐藤 俊秀 木村 徹 長谷川大輔 武石 和洋 神田 聖也 木下 文史 甲高 美德 園部 由香 吉原 隆智 雨谷 周也	竹内 利枝 竹越 萌野 吉原芙美子 岩田 博嗣 鈴木 茂樹 川原場洋平 岩瀬 浩延 坂 大樹 ※ 佐藤 英昭 ※
担当執行部	小松崎良仁	和田 律子	岩間 琢哉

法人会員の皆さまには、他登録メンバーの方にも積極的に加わっていただく。

②「30周年記念事業」

会員同士、団体同士など様々な「交流」が生まれる場を30周年に合わせ開催。内外への発信。デザインの「つなげ役」としての力を発信する。（人與人、人との、人と地域、過去と現在、現在と未来…）グループでの企画事業も30周年事業の一環として検討していく。

■ 岩間副会長・和田副会長を中心に組織化。プロジェクトチームを立ち上げ、企画立案から実行までを担う。年度内での実施の方向で動く。

■ 5月総会後プロジェクトチーム立ち上げ

③「事務所訪問」

船橋が皆さまの事務所&お仕事ぶり取材（お茶飲み）に伺います！

年間スケジュール

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
総 会		●											
理事会	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
30th			Project Start										開催
グループ 交流 グループ 事業						●		●		●			
訪問>													